



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社駒井ハルテック

コード番号 5915 URL <http://www.komaihaltec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 田中 進

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 中村 貴任

TEL 03-3833-5101

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	26,076	0.7	512	△64.5	563	△61.4	493	△62.3
28年3月期第3四半期	25,904	△11.6	1,443	434.1	1,459	345.4	1,309	315.6

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,042百万円 (△24.7%) 28年3月期第3四半期 1,384百万円 (117.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	101.01	—
28年3月期第3四半期	266.66	—

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	53,504	27,553	51.5	5,638.52
28年3月期	53,753	26,783	49.8	5,479.02

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 27,553百万円 28年3月期 26,783百万円

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
29年3月期	—	2.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 平成28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 2円 記念配当 1円

2. 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。  
株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)期末の1株当たり配当金は2円50銭となり、1株当たりの年間配当金は5円となります。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	14.3	700	△65.6	700	△63.4	460	△78.7	94.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合を考慮しております。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	4,972,709 株	28年3月期	4,972,709 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	85,997 株	28年3月期	84,398 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	4,887,808 株	28年3月期3Q	4,909,352 株

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の業績予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 当社は平成28年6月29日開催の第87回定時株主総会において株式併合について付議し、承認可決したことにより、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しました。併せて同日付けで単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の配当予想および連結業績予想は以下のとおりです。

- (1) 平成29年3月期の配当予想  
1株当たり配当金  
第2四半期末 2円50銭(注1)  
期末 2円50銭(注2)

- (2) 平成29年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益  
通期 9円41銭

(注1) 第2四半期末の配当は株式併合前の株式数に対して支払われます。  
(注2) 株式併合前に換算した配当額であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、一部に改善の遅れもみられますが、景気は緩やかな回復に向かうことが期待されるなかで、アメリカのトランプ大統領当選の影響や中国を始めアジア新興国等の経済の先行き不透明感が拭えない状況で推移いたしました。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁は国土交通省案件や首都高速道路株式会社の発注が一巡したことなどにより、発注量は前年同四半期を大きく下回りました。一方、鉄骨は東京オリンピック・パラリンピック関連事業や首都圏の再開発事業計画が活発化してきたことなどにより、発注量は前年同四半期を上回る水準となりました。

このような環境のなか、鋭意受注活動に注力しましたが、当第3四半期連結累計期間の受注高は総額161億3千5百万円（前年同四半期比50.2%減）にとどまりました。一方、売上高は前年同四半期とほぼ横這いの総額260億7千6百万円（同0.7%増）となりました。

損益につきましては、高収益の大型橋梁工事が前期に竣工したことなどにより営業利益5億1千2百万円（同64.5%減）、経常利益5億6千3百万円（同61.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億9千3百万円（同62.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（報告セグメントの変更について）

当社グループは利益管理の強化を図るため、事業区分の見直しを行い、従来の「その他」について「不動産事業」および「その他」に区分することといたしました。従いまして、当第1四半期連結会計期間から報告セグメントを「橋梁事業」、「鉄骨事業」、「不動産事業」および「その他」に変更いたしました。

#### — 橋梁事業 —

当第3四半期連結累計期間の受注高は、東日本高速道路株式会社・東北自動車道 滝沢南スマートインターチェンジEランプ橋（鋼上部工）工事他の工事で59億2千8百万円（前年同四半期比52.6%減）となりました。

完成工事高は、兵庫県・（国）178号浜坂道路長谷橋上部工事、国土交通省九州地方整備局・福岡208号沖端高架橋上部工（P26—A2）工事他の工事で92億7千3百万円（同23.1%減）となり、これにより受注残高は108億6千6百万円（同31.5%減）となっております。

#### — 鉄骨事業 —

当第3四半期連結累計期間の受注高は、（仮称）新橋一丁目ビル新築工事、（仮称）日本橋室町三丁目地区 市街地再開発計画A地区新築工事他の工事で101億3千9百万円（前年同四半期比48.0%減）となりました。

完成工事高は、大手町一丁目第3地区第一種市街地再開発事業 オフィス棟他の工事で159億8千万円（同19.6%増）となり、これにより受注残高は169億7千3百万円（同24.4%減）となっております。

#### — 不動産事業 —

当社グループは、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っており、当第3四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は3億1千9百万円（前年同四半期比0.4%減）となっております。

#### — その他 —

当社グループは、その他の事業として風力発電等による環境事業および印刷事業等を行っており、当第3四半期連結累計期間におけるその他の売上高は5億2百万円（前年同四半期比218.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より2億4千8百万円減少し535億4百万円となりました。

資産の部では、前連結会計年度末より電子記録債権が25億3千4百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金が27億3千3百万円減少したことなどにより、流動資産が8億4千8百万円減少し、317億6千1百万円となりました。固定資産は前連結会計年度末より5億9千9百万円増加し、217億4千3百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末より未成工事受入金が7億8千1百万円減少したことなどにより、流動負債が12億8千2百万円減少し、145億5千3百万円となりました。固定負債は113億9千8百万円となり、負債合計は前連結会計年度末より10億1千9百万円減少し、259億5千1百万円となりました。

純資産の部では、前連結会計年度末よりその他有価証券評価差額金が4億8千6百万円増加したことなどにより、純資産は7億7千万円増加し、275億5千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、5月12日に開示しました連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合は、当該原価差異を流動資産(その他)として繰延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	6,569	6,660
受取手形・完成工事未収入金	20,700	17,967
電子記録債権	2,460	4,994
未成工事支出金等	718	846
繰延税金資産	280	280
その他	1,892	1,023
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	32,610	31,761
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,972	4,803
機械・運搬具(純額)	952	822
土地	10,587	10,600
その他(純額)	251	257
有形固定資産合計	16,764	16,483
無形固定資産	80	74
投資その他の資産		
投資有価証券	3,942	4,831
その他	450	446
貸倒引当金	△93	△93
投資その他の資産合計	4,299	5,185
固定資産合計	21,143	21,743
資産合計	53,753	53,504

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	8,041	8,558
短期借入金	2,932	3,074
1年内償還予定の社債	1,560	1,705
未成工事受入金	1,134	352
工事損失引当金	426	253
引当金	355	149
その他	1,384	458
流動負債合計	15,835	14,553
固定負債		
社債	4,130	4,350
長期借入金	2,397	2,212
繰延税金負債	2,022	2,208
退職給付に係る負債	2,320	2,373
その他	264	254
固定負債合計	11,134	11,398
負債合計	26,970	25,951
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	8,233	8,233
利益剰余金	11,108	11,333
自己株式	△216	△219
株主資本合計	25,746	25,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,472	1,959
退職給付に係る調整累計額	△435	△373
その他の包括利益累計額合計	1,037	1,586
純資産合計	26,783	27,553
負債純資産合計	53,753	53,504

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
完成工事高	25,904	26,076
完成工事原価	22,580	23,581
完成工事総利益	3,324	2,494
販売費及び一般管理費	1,880	1,982
営業利益	1,443	512
営業外収益		
受取配当金	99	103
受取家賃	32	32
材料屑売却益	25	16
雑収入	15	23
営業外収益合計	173	174
営業外費用		
支払利息	76	70
社債発行費	48	33
支払手数料	19	16
雑支出	12	3
営業外費用合計	157	123
経常利益	1,459	563
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	35	0
特別利益合計	35	0
特別損失		
固定資産除売却損	12	1
投資有価証券評価損	-	0
その他	0	-
特別損失合計	12	1
税金等調整前四半期純利益	1,482	562
法人税、住民税及び事業税	184	80
法人税等調整額	△11	△12
法人税等合計	173	68
四半期純利益	1,309	493
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,309	493



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,309	493
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	35	62
その他有価証券評価差額金	39	486
その他の包括利益合計	75	549
四半期包括利益	1,384	1,042
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,384	1,042
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

1. 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目		前第3四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受 注 高	橋梁事業	12,510	38.6	5,928	36.7	15,624	38.5
	鉄骨事業	19,500	60.2	10,139	62.9	24,498	60.3
	その他	393	1.2	67	0.4	472	1.2
	合 計	32,403	100.0	16,135	100.0	40,595	100.0

項 目		前第3四半期 連結累計期間 (平成27年12月31日現在)		当第3四半期 連結累計期間 (平成28年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成28年3月31日現在)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受 注 残 高	橋梁事業	15,871	39.8	10,866	39.0	14,210	38.0
	鉄骨事業	22,439	56.2	16,973	60.8	22,814	61.0
	その他	1,589	4.0	59	0.2	391	1.0
	合 計	39,899	100.0	27,899	100.0	37,416	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目		前第3四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
	橋梁事業	12,063	46.6	9,273	35.6	16,838	45.8
	鉄骨事業	13,362	51.6	15,980	61.3	17,984	49.0
	不動産事業	321	1.2	319	1.2	440	1.2
	その他	157	0.6	502	1.9	1,475	4.0
	合 計	25,904	100.0	26,076	100.0	36,739	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。